

酒井彦一先生のご逝去を悼む

馬淵 一誠（元大学院総合文化研究科 教授，現学習院大学理学部 教授）

酒井彦一名誉教授（生物化学専攻）は、ご療養中のところ、2007年3月5日に逝去されました。享年75才でした。酒井先生はカリフォルニア大学バークレイ校、コロンビア大学に留学の後、1968年に生物化学科に助教授として着任されました。1992年のご退官までに90名以上の大学院生や学生を育てられ、東京大学ご退官の後には日本女子大学理学部の教授として8年間、勤められました。酒井先生が生物化学科にこられた当時は学内民主化の雰囲気が高く、酒井先生の採用人事には生物化学専攻の大学院生にも投票権があった、というきわめて珍しい人事でした。このような人事は東京大学では初めてのことだったと思います。結果は満票であったと聞いております。

酒井先生のご専門は「細胞分裂の生化学」でした。それまで、生きた細胞の観察が主流だった細胞分裂の研究分野で、酒井先生は細胞を破碎し、タンパク質レベルで研究する道を開かれました。ウニの卵をお

もな材料とされ、生物化学科の中ではもっとも生物学に近い研究をされていました。しかしながら先生の研究の基本には化学がありました。先生が1967年にAnalytical Biochemistry誌に発表された、タンパク質のSH基の定量法の論文には1000通を超える別刷請求があったとかがっています。これは常識では考えられない数です。先生の主要研究のひとつ、ウニ卵層タンパク質の糸の*in vitro*での収縮の観察と、収縮能のSH含量による変動の研究はきわめて独創性の高い研究でした。先生は弟子達に、オリジナリティーとは何かを身をもって教えられた方だったと思います。また、もうひとつの主要研究であった分裂装置の構成成分（チューブリン）の研究は、その後アメリカで発展し、染色体分離の機構の解明に大きな貢献をしました。

酒井先生は院生の研究テーマを自由に選ばせてくれました。論文は内容によっては院生の単独名で書かせてくれました。一方で修士課程の始めには徹底的に親切



■ 故・酒井彦一名誉教授

に指導してくれました。これらのことは研究室をもつ身にはたいへん参考になりますが、なかなか真似のできないことです。

酒井先生は研究を離れると、スポーツマンで、とくにボーリングがお好きでした。先生のスコアは平均190点台、3ゲームに1ゲームは200点を越えるという腕前でした。私たちは研究だけでなくボーリングも教わったことになります。

研究者も世代が交代し、酒井先生の孫弟子が活躍している時代です。しかし先生が私たちに見せてくださった研究者のありようというものは綿々と生きていて、日本の細胞運動、細胞分裂の研究分野の支えになっていると思います。酒井先生、どうぞ安らかにお眠りください。

人事異動報告

所属	職名	氏名	異動年月日	異動事項	備考
天文	助教授	梅田 秀之	2007.2.16	採用	
化学	助教授	狩野 直和	2007.2.16	昇任	助手から
物理	教授	藤森 淳	2007.3.1	配置換	新領域創成科学研究科教授から
物理	助手	吉田 鉄平	2007.3.1	配置換	新領域創成科学研究科助手から
化学	講師	佐藤 守俊	2007.3.1	昇任	総合文化研究科助教授へ
生科	助手	植村 知博	2007.3.1	採用	
生科	助手	伊藤 恭子	2007.3.1	採用	
物理	教授	和達 三樹	2007.3.31	定年退職	
物理	教授	江口 徹	2007.3.31	辞職	京都大学基礎物理学研究所教授へ
物理	助手	榎 互介	2007.3.31	辞職	自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター助教へ
物理	技術専門員	檉村 圭造	2007.3.31	定年退職	物理（再雇用）
物理	産学官連携研究員（特任助手）	保原 麗	2007.3.31	退職	
天文	技術専門職員	櫻井 敬子	2007.3.31	定年退職	天文（再雇用）
地惑	教授	濱野 洋三	2007.3.31	定年退職	
地惑	助教授	杉山 和正	2007.3.31	辞職	東北大学金属材料研究所教授へ
地惑	C O E 特任教員（特任助手）	関根 康人	2007.3.31	退職	
化学	教授	梅澤 喜夫	2007.3.31	定年退職	
化学	教授	奈良坂紘一	2007.3.31	定年退職	
化学	助教授	市川 淳士	2007.3.31	辞職	筑波大学大学院数理物質科学研究科教授へ
化学	助教授	田中健太郎	2007.3.31	辞職	名古屋大学大学院理学研究科教授へ
化学	助手	山根 基	2007.3.31	辞職	ナンヤン工科大学助教へ
化学	助手	佐藤 伸	2007.3.31	辞職	富士フィルム（株）解析技術センター研究員へ
生化	教授	西郷 薫	2007.3.31	定年退職	

所属	職名	氏名	異動年月日	異動事項	備考
生化	助手	高橋 史峰	2007.3.31	辞職	(独) 医薬品医療機器総合機構生物系審査部審査専門員へ
生科	教授	長田 敏行	2007.3.31	定年退職	
生科	講師	成瀬 清	2007.3.31	辞職	自然科学研究機構基礎生物学研究所准教授へ
臨海	助手	東郷 建	2007.3.31	辞職	聖マリアンナ医科大学講師へ
生化	事務室係長	仙田 實	2007.3.31	定年退職	生化(再雇用)
化学	COE特任教員(特任助手)	千葉 俊介	2007.3.31	退職	リサーチフェローへ
生化	COE特任教員(特任助手)	廣田 毅	2007.3.31	退職	
生科	COE特任教員(特任助手)	近藤真理子	2007.3.31	退職	
生科	COE特任教員(特任助手)	矢部 尚登	2007.3.31	退職	
物理	助教授	能瀬 聡直	2007.4.1	昇任	新領域創成科学研究科教授へ
物理	准教授	浅井 祥仁	2007.4.1	配置換	素粒子物理国際研究センター助教授から
物理	講師	中澤 知洋	2007.4.1	採用	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部助手から
天文	助教	左近 樹	2007.4.1	採用	
地惑	COE特任教員(特任助教)	飯嶋 寛子	2007.4.1	採用	
地惑	COE特任教員(特任助教)	付 広裕	2007.4.1	採用	
化学	教授	小林 修	2007.4.1	配置換	薬学系研究科教授から
化学	助教	松原 亮介	2007.4.1	配置換	薬学系研究科助手から
化学	助教	上野 雅晴	2007.4.1	配置換	薬学系研究科助手から
化学	特任助教	岩崎 純史	2007.4.1	採用	
生化	産学官連携研究員(特任助教)	浦久保秀俊	2007.4.1	採用	
生化	産学官連携研究員(特任助教)	尾崎 裕一	2007.4.1	採用	学術研究支援員から
生化	特任助教	今井 猛	2007.4.1	採用	
生化	特任助教	小早川 高	2007.4.1	採用	
生化	特任助教	芹澤 尚	2007.4.1	採用	
生化	特任助教	藤井 佳史	2007.4.1	採用	
生化	寄付講座教員	久保田浩行	2007.4.1	採用	寄附講座教員から
生化	寄付講座教員	内藤 雄樹	2007.4.1	採用	
原子核	助教	郡司 卓	2007.4.1	採用	
植物園	事務室主任	渡邊 和弘	2007.4.1	昇任	
広報・科学コミュニケーション	准教授	横山 広美	2007.4.1	採用	総合研究大学院大学葉山高等研究センター上級研究員から
事務	財務チーム係長	渡邊 康	2007.4.1	配置換	文学部・人文社会系研究科会計係長へ
事務	財務チーム係長	赤崎 公一	2007.4.1	昇任	財務部財務課予算チーム主任から
事務	研究支援・外部資金チーム係長	山村 仁子	2007.4.1	昇任	財務部財務課主任から
事務	経理チーム係長	仲 吉司	2007.4.1	配置換	研究支援・外部資金チーム係長から
事務	庶務係主任	森本 知草	2007.4.1	配置換	物理学科事務室主任から
事務	研究支援・外部資金チーム主任	篠崎 勲	2007.4.1	昇任	
事務	研究支援・外部資金チーム主任	川合 哲史	2007.4.1	昇任	
事務	共同利用係主任	角田 俊行	2007.4.1	昇任	

東京大学大学院理学系研究科・博士学位取得者一覧

(2007年3月)

(※)は原著が英文(和訳した題名を掲載)

種別	専攻	申請者名	論文題目
2007年3月2日付学位授与者(10名)			
課程博士	地惑	落合 清勝	火山の噴煙のダイナミクスに関する数値的及び実験的研究(※)
課程博士	地惑	小泉 英祐	シャーゴットイト火星隕石の鉱物学的・実験的研究:低酸素分圧下での鉱物結晶化過程(※)
課程博士	生科	高雄さとみ	タイにおける末梢T/NK細胞増殖症/リンパ腫に関する血清学的・分子生物学的研究(※)
論文博士	地惑	植平 賢司	海底地震観測から解明した日向灘における応力場の研究
論文博士	地惑	小野瀬直美	石膏に対する斜め衝突クレーター形成において発生する破片の速度質量分布:2つの破片群の定義とその放出機構
論文博士	地惑	佐々木 亘	西部北太平洋における夏季の有義波高の経年変動と将来予測に関する研究(※)
論文博士	化学	灘野 亮	トリフルオロプロペニルリチウム調製法の開発とそれを用いる含フッ素化合物の合成
論文博士	化学	武田 佳宏	金粒子とレーザーを組み合わせたDNAとタンパク質の分析法の開発(※)
論文博士	生科	五十嵐大亮	植物の光呼吸によるアミノ酸代謝制御に関する研究:ペルオキシソーム局在グルタミン酸グリオキシル酸アミノトランスフェラーゼ遺伝子の同定と機能解析(※)
論文博士	生科	成田 孝則	メダカのゲノムリソースの構築-大規模EST解析とメダカおよび近縁種のゲノムワイドな系統解析-(※)
2007年3月22日付学位授与者(139名)			
課程博士	物理	俵 寿成	HERAでの深非弾性回折散乱における2ジェット事象の測定(※)
課程博士	物理	内山 優	1次元確率過程の非平衡的性質に関する厳密解析(※)
課程博士	物理	梶原福太郎	重心系衝突エネルギー200AGeV金・金衝突における重いクォークの半レプトン崩壊からの単電子の測定(※)
課程博士	物理	小寺 克昌	多自由度が関与する量子ホール系の研究
課程博士	物理	永井 雄高	スカーム模型における集団座標量子化の一般化(※)
課程博士	物理	安川 敬三	擬一次元ハロゲン架橋白金錯体における核波束のダイナミクスに関する研究(※)

種別	専攻	申請者名	論文題目
課程博士	物理	山崎 詩郎	表面超構造および超薄膜での局在 - 非局在電子輸送
課程博士	物理	安部 保海	非可換場の理論における非可換的量子化 (※)
課程博士	物理	飯田 俊朗	1次元デルタ関数気体の厳密な解析 (※)
課程博士	物理	伊藤 弘毅	GaAs および InGaAsP 系単一量子細線の低温顕微発光分光
課程博士	物理	沖野 泰之	シリコン表面上に自己組織的に作製されたアトミックワイヤーとナノワイヤーの電子輸送 (※)
課程博士	物理	長田 貴宏	新近性識別記憶課題遂行中のマカクザル大脳皮質活動：磁気共鳴機能画像法による研究
課程博士	物理	苮口 友隆	実験とシミュレーションによるヤギαラクトアルブミンのフォールディング/アンフォールディングの解析 (※)
課程博士	物理	尾張 正樹	局所量子操作および古典的通信の下における量子情報処理について (※)
課程博士	物理	オンフイージン	^{13}C の第一 2^+ 励起状態の寿命測定 (※)
課程博士	物理	片岡 洋介	束縛系 QED 高次補正の検証：オルソポジトロニウムの崩壊率の精密測定 (※)
課程博士	物理	日下 暁人	中性 B 中間子の ρ 中間子と π 中間子への崩壊における CP 非対称の測定 (※)
課程博士	物理	栗田 伸之	10GPa 級小型高圧発生装置の開発と充填スクワテルナイト化合物の圧力効果の研究
課程博士	物理	郡司 卓	RHIC での高エネルギー重イオン衝突における J/ψ 生成 (※)
課程博士	物理	小寺 哲夫	半導体縦型二重量子ドットにおける単一電子トンネルとスピン効果 (※)
課程博士	物理	小林 康明	流れ場のある反応拡散系のパターン形成 (※)
課程博士	物理	小森 陽介	量子ホール系における熱輸送現象の観測
課程博士	物理	小山 文一	カスケードゲージ理論のオリエンティフォルド化と重力理論による記述 (※)
課程博士	物理	齋藤 理	超対称行列模型における頂点作用素 (※)
課程博士	物理	酒井 志朗	Hund 結合をもつ多軌道強相関電子系の理論的研究 (※)
課程博士	物理	佐久間 怜	YH_3 の圧力誘起絶縁体金属転移：第一原理的研究 (※)
課程博士	物理	佐藤 純	スピン -1/2 ハイゼンベルク鎖の相関関数の厳密な研究 (※)
課程博士	物理	佐藤 英和	極低温角度分解磁化測定法による異方的 f 電子化合物の研究
課程博士	物理	仙洞田雄一	原始ブラックホールで探るインフレーション期のプレーンワールド (※)
課程博士	物理	高橋陽太郎	一次元ハロゲン架橋遷移金属錯体における格子緩和状態の超高速ダイナミクス
課程博士	物理	瀧ノ上正浩	分子コンピューティングのためのウェットな DNA ナノデバイス
課程博士	物理	田中 孝明	すざく衛星による超新星残骸からの非熱的放射の研究と宇宙線加速への示唆 (※)
課程博士	物理	手塚 真樹	電子・電子と電子・フォノン相互作用が共存する系における超伝導 (※)
課程博士	物理	友寄 克亮	ヤギαラクトアルブミンの安定性とフォールディングに及ぼす N 末端アミノ酸残基の影響
課程博士	物理	鳥谷部祥一	揺らぐ小さな系におけるエネルギー散逸率の測定 (※)
課程博士	物理	仲島 康行	準 2 次元重い電子化合物の量子臨界点近傍における異常輸送現象 (※)
課程博士	物理	中山 優	ブラックホールから弦への相転移とローリング D-brane (※)
課程博士	物理	新見 康洋	走査トンネル分光法によるグラファイト表面の 2 次元電子系の研究 (※)
課程博士	物理	西田 祐介	ε 展開を用いたユニタリー・フェルミ気体の研究 (※)
課程博士	物理	信山 竜二	Type II/Type 0 弦理論における閉弦のタキオンの諸相 (※)
課程博士	物理	平松 尚志	プレーンワールドにおける宇宙論的摂動の数値的研究 (※)
課程博士	物理	堀切 智之	量子鍵配布改良のための複数光子低減された伝令光子源 (※)
課程博士	物理	松原 信一	核磁気共鳴法を用いた量子スピン系における磁場誘起相転移の研究
課程博士	物理	柳田 健之	中質量星からの X 線フレアの研究 (※)
課程博士	物理	吉田 亨	炭素同位体原子核の分子の状態 (※)
課程博士	物理	和達 大樹	エピタキシャル薄膜を用いたペロブスカイト型遷移金属酸化物の光電子分光による研究 (※)
課程博士	天文	根建 航	R CrA 星形成領域で最も密度が高いコアについての赤外線による研究 (※)
課程博士	天文	阪本 康史	太陽コロナの X 線強度変動の研究とそのコロナ加熱への示唆について (※)
課程博士	天文	太田 一陽	高赤方偏移銀河の観測で探る銀河の形成・進化と宇宙再電離の歴史 (※)
課程博士	天文	中村 航	Ic 型超新星爆発によって加速された物質と星周物質との相互作用による軽元素合成 (※)
課程博士	天文	西巻祐一郎	ウォルフ・ライエ星の近赤外観測による質量放出量の決定法 (※)
課程博士	天文	前原 裕之	SU UMa 型矮新星の早期スーパーハンプの起源について (※)
課程博士	天文	松永 典之	球状星団内変光星の近赤外線観測 (※)
課程博士	天文	諸隈 智貴	すばる望遠鏡 Suprime-Cam で見つかった暗い可視変光天体の統計的研究 (※)
課程博士	天文	山崎 大	初期宇宙における磁場の影響 (※)
課程博士	天文	山本 哲也	太陽活動領域における磁気ヘリシティ入射と磁場の自由エネルギーの研究 (※)
課程博士	天文	渡辺健太郎	n 型と素化ガリウムを用いた遠赤外線光電導素子の開発 (※)
課程博士	地惑	永井 悟	臨時地震観測と台湾定常観測網による台湾衝突帯の P 波と S 波速度構造と地震活動 (※)
課程博士	地惑	三浦 亮	古島弧・背弧海盆系の構造発達：南部伊豆小笠原島弧・南部四国海盆・中部九州パラオ海嶺の例 (※)
課程博士	地惑	宮入 陽介	第四紀後期に噴出した火山灰の年代測定法 - 高精度放射性炭素年代測定法及び赤色熱ルミネッセンス年代測定法の改良と第四紀年代層序への応用 -
課程博士	地惑	平林 伸康	不均質媒体における地震波計算のための最適演算子を用いた差分スキームの開発及び物理探査への応用可能性 (※)
課程博士	地惑	井口 享道	東シナ海領域を対象としたピン法雲解像モデルによる雲微物理特性に関する数値実験 (※)
課程博士	地惑	ウドレク	室戸岬沖、南海トラフ付加体中に発達する BSR の三次元的調査 (※)
課程博士	地惑	小坂 洋介	PJ パターンの構造と力学 (※)
課程博士	地惑	清水 綾	伊豆小笠原弧における沈み込みシステムの希ガス地球化学 (※)
課程博士	地惑	眞岩 一幸	オーストラリア周りの沿岸捕捉波の空間構造と伝播特性 (※)
課程博士	地惑	増島 雅親	亜寒帯前線帯における北太平洋中層水の形成と分布 (※)
課程博士	地惑	渡辺 路生	風応力によって海洋中に励起される乱流混合に関するエネルギー論的考察 (※)
課程博士	地惑	石辺 岳男	浅発地震の空間分布と大地震の発生域 (※)
課程博士	地惑	大石 裕介	地磁気ダイナモシミュレーション：内核境界のダイナモ作用 への影響 (※)
課程博士	地惑	大月 祥子	金星 1.27 μm 夜間大気光の分光学的研究 (※)
課程博士	地惑	柏山祐一郎	化石ポルフィリンの分子レベル炭素・窒素同位体組成にもとづく古海洋環境復元 (※)

種別	専攻	申請者名	論文題目
課程博士	地惑	亀田 真吾	水星ナトリウム大気密度の時間変動に関する研究 (※)
課程博士	地惑	木村 武志	断層運動に伴う動的応力変化場の特徴と地震のトリガーに関する研究
課程博士	地惑	小園 誠史	一次元定常火道流の解析的研究: 噴火タイプの多様性の成因 (※)
課程博士	地惑	佐川 英夫	野辺山ミリ波干渉計を利用した金星大気の観測的研究 (※)
課程博士	地惑	杉森 博和	低酸素環境における珪酸塩鉱物の風化とそれに伴う鉄の挙動に関する速度論的・機構論的研究 (※)
課程博士	地惑	鈴木 岳人	動的地震破壊における熱及び流体の効果に関する理論的研究 (※)
課程博士	地惑	高久 真生	表面の運動がプレートライクなマントル対流実現のためのプレート境界の流体力学的なモデリング (※)
課程博士	地惑	辻 健	分岐断層とデコルマの特性: 南海トラフ付加体における断層周辺の間隙水圧, 速度構造と, その形状 (※)
課程博士	地惑	所 立樹	フローティングチャンバー法による大気-海水間 CO ₂ フラックスと規定要因の測定 (※)
課程博士	地惑	早川 裕一	日本の山地流域における河床遷急区間の分布と形成 (※)
課程博士	地惑	森野 悠	都市大気中での硝酸及び硝酸塩エアロゾルの化学・輸送過程の研究 (※)
課程博士	地惑	付 広裕	3-D 不均質地球モデルにおいて潮汐力及び地震によって生じる重力変化 (※)
課程博士	化学	寺本 高啓	CS ₂ と CO ₂ の分子の C 1 s 光電離の完全実験
課程博士	化学	吾郷 友宏	ヘテロポリンを構成単位とした新規 π 共役分子の開発 (※)
課程博士	化学	岩下 暁彦	フラーレン金属配位子の効率的合成手法の開発 (※)
課程博士	化学	岩永 宏平	トリアリールメチル型 4 座配位子を用いた高配位高周期 14 族元素化合物の系統的研究 (※)
課程博士	化学	岡崎 壮平	近接場マイクロ波を用いた局所導電性の定量に関する研究 (※)
課程博士	化学	嘉治 寿彦	<i>In situ</i> 評価による有機薄膜の構造と電子物性の研究 (※)
課程博士	化学	河合 康俊	蛍光プローブを用いた生細胞内における ERK 情報伝達系の解析 (※)
課程博士	化学	坂本 和子	アゾベンゼン金属錯体の合成およびそれらのフォトクロミズム複合機能の研究 (※)
課程博士	化学	坂本 良太	遷移金属錯体の π 共役連結による有機フォトクロミック分子の機能増幅 (※)
課程博士	化学	下 功朗	新規な bowl 型シラノールの合成とシリカ担持触媒均一系モデル構築への応用 (※)
課程博士	化学	鈴木 孝宗	変調光を用いた光伝導測定手法の開発およびその有機物質への適応
課程博士	化学	内藤 康彰	時空間分解ラマン分光法による単一出芽酵母生細胞の物理化学的研究 (※)
課程博士	化学	長坂 将成	X 線吸収分光法とモンテカルロ法による金属表面上の触媒反応機構の研究 (※)
課程博士	化学	名取 穰	ミトコンドリアに局在する RNA と蛋白質の蛍光検出法 (※)
課程博士	化学	原野 幸治	ディスク状配位子を用いた自己集合型動的ナノカプセルの創製 (※)
課程博士	化学	一杉 太郎	細胞膜上での Src の活性化を可視化する蛍光プローブ分子と場所特異的な Src の活性化阻害プローブ分子 (※)
課程博士	化学	宮内 洋宜	アルケノイルホスホナートのラジカル環化反応およびビニル炭素原子上での分子求核置換反応の研究
課程博士	化学	宮脇 淳	表面 XAFS と XMCD による Co 薄膜の構造と磁気異方性に関する研究 (※)
課程博士	化学	山村 正樹	アゾベンゼン部位を有するケイ素およびリン化合物における分子内結合生成の制御 (※)
課程博士	化学	幸村 憲明	ロジウムを含むヘテロ原子架橋遷移金属二核錯体を用いる触媒反応
課程博士	化学	渡邊 大助	振動バンド形解析を用いた溶液中における化学反応ダイナミクスの研究 (※)
課程博士	生化	足立健次郎	RNAi スクリーニングによるマウス胚盤胞発生必須遺伝子 <i>Bys1</i> の同定と機能解析 (※)
課程博士	生化	川口 莊史	ラット SCN 由来細胞株を用いた哺乳類概日リズム転写ネットワークの解析
課程博士	生化	小玉 裕之	真核ペプチド鎖解離因子 eRF3 におけるアミノ末端拡張領域 (NED) を介した結合因子による機能制御機構
課程博士	生化	瀬戸川 健	Peutz-Jeghers 症候群の原因遺伝子 LKB1 の機能解析
課程博士	生化	竹本 愛	細胞周期におけるコンデンシンの制御機構と染色体構造
課程博士	生化	田尻 怜子	ショウジョウバエ成虫肢の分節化に関わる遺伝子の網羅的探索と機能解析
課程博士	生化	谷口 幸子	Src 型キナーゼによる NMDA 受容体機能の調節
課程博士	生化	内藤 雄樹	哺乳類細胞で有効かつ標的遺伝子に特異的な siRNA 設計法の確立とその抗ウイルス RNA 干渉法への応用
課程博士	生化	中西 修	WAVE2 のリン酸化による制御機構の解析
課程博士	生化	新井田厚司	乳癌細胞における転写制御プログラムの統合的バイオインフォマティクスによる解析 (※)
課程博士	生化	羽鳥 恵	ニワトリ松果体における概日時計の光入力系の分子解析 (※)
課程博士	生化	福永 流也	アミノアシル tRNA 合成酵素の立体構造および特異的基質認識機構
課程博士	生化	三宅 善嗣	ストレス誘導遺伝子 GADD45 による MTK1 MAPKKK の活性化機構 (※)
課程博士	生化	村上 智史	ショウジョウバエ視神経軸索投射に必要な眼柄の形成を制御する分子機構
課程博士	生化	渡邊 夏巳	細胞膜タンパク質によるマウス胎生肝細胞の分化・成熟の制御 (※)
課程博士	生科	松下 茜	シロイヌナズナにおける GA3 酸化酵素遺伝子, <i>AtGA3ox1</i> のフィードバック制御に関わる因子の探索と解析 (※)
課程博士	生科	溝井 順哉	シロイヌナズナの CTP: ホスホリボシルエタノールアミンシチジルトランスフェラーゼに関する分子遺伝学的研究
課程博士	生科	阿南 圭一	Hoxd13 における系統分類群特異的なアラニンリピートの人為的欠損による形態的变化 (※)
課程博士	生科	菊島 健児	鞭毛内腕ダイニンの特徴的運動性に関する研究 (※)
課程博士	生科	五條堀 淳	進化の 2 つの段階, 多型と固定の相関から明らかになったヒトの適応進化 (※)
課程博士	生科	堤 千絵	シノブ科とクモキリソウ属 (ラン科) の系統と着生性の進化 (※)
課程博士	生科	那須 信	神経系遺伝子 <i>Bmn-2</i> の哺乳類特異的なドメインの <i>in vivo</i> 研究から明らかになったその状況特異的機能 (※)
課程博士	生科	西井かなえ	ストレプトカルプス属 (イワタバコ科) に見られる多様な葉の形態形成機構の理解を目指して (※)
課程博士	生科	池本 忠弘	GnRH 情報伝達系における分子多様性の比較生物学的研究 (※)
課程博士	生科	石川 里奈	ウニ精子における鞭毛の振動開始機構に関する研究 (※)
課程博士	生科	遠藤 大輔	温度依存性性決定有鱗目の性分化機構の分子生物学的解析: 脳と生殖腺における性ステロイドホルモン情報伝達系の比較から (※)
課程博士	生科	河野菜摘子	精漿による哺乳類精子受精能の制御機構に関する研究 (※)
課程博士	生科	小林 寛基	<i>Six1/Six4</i> 二重遺伝子変異マウスを用いたマウス泌尿生殖器形成における <i>Six</i> 遺伝子の機能解析
課程博士	生科	須澤 佳子	ツメガエル胚発生における細胞運動に対するグルコーストランスポーター 1 の機能解析 (※)
課程博士	生科	仲 忠臣	鯨類における循環調節とナトリウム利尿ペプチド (※)
課程博士	生科	名川 信吾	植物における幹細胞の維持と分化の制御因子の研究 (※)
課程博士	生科	橋口 晶子	ツメガエルの初期発生における <i>XTSC-22</i> 遺伝子の機能解析 (※)
課程博士	生科	堀 沙耶香	固定したミツバチを用いた視覚連合学習系の確立と視覚認知能力の解析 (※)
課程博士	生科	本多 賢彦	マウス胚性幹細胞を用いた心筋発生に関する研究 (※)

女子高生のための「サイエンスカフェ本郷」の開催

山本 智 (物理学専攻 教授)

来る2007年6月17日(日)午後1時から、理学部1号館小柴ホールにて第2回高生のためのサイエンスカフェ本郷を開催します。これは、去る2月3日(土)に開催した第1回に引き続くものです。第2回では、高校生だけでなく中学3年生にも来てもらえるようにするとともに、とくにあえて女子生徒をおもな対象としました。これは、ぜひ、多くの女子学生が理学研究の分野に入って来て活躍してほしいという私たち理学系研究科から高校生へのメッセージです。ただし、元氣な男子生徒の参加ももちろん歓迎です。

今回は「光を読み解くー金星からのメッセージを届ける赤外線」と題して、地球惑星科学専攻の博士研究員の大月祥子さん

に講演してもらいます。光を分けることで見えてくる金星の大気物質の不思議が高校生を心を捉えるでしょう。その後、ティータイムでは女子大学院生の協力を得て、サイエンスの話題だけでなく、理科系のキャリアパスや大学生活などについても語り合ってもらおうと思っています。研究室見学も予定しています。多くの方に来ていただけるよう、ぜひ、周囲の高校生・中学3年生に声をかけていただければと思います。

なお、このサイエンスカフェ本郷は事前申し込み制です。詳しくは理学系研究科のホームページ (<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/>) をご覧ください。

あとがき

2007年度最初の理学系研究科・理学部ニュースをお届けいたします。大学関係者にとって本年度の大きなトピックスのひとつは、学校教育法が改正され、本年度から助教授は「准教授」になり、多くの助手は「助教」となったことです。このことにより教育に対してこれまでより大きな責任を若手教員はもつことになり、研究と両輪で社会に貢献していくことが求められます。私も身を引き締め、初心を再確認して努力していきたいと考えています。

本年度は、「専攻の魅力を語る」に代わって「附属施設探訪本郷編」を1年間にわたって連載します。本郷キャンパス

内の理学部に関連の深い附属施設について深く掘り下げてご案内します。附属施設の意義、メンバー、研究内容についてみなさんに広くご理解いただければ幸いです。今号は最初にふさわしく「ビッグバン」です。また、今号から横山広美准教授に広報委員会・広報誌編集委員会委員として理学部ニュースの編集に参加していただくことになりました。横山准教授はすでに科学コミュニケーション分野でご活躍の先生です。理学部の行っていることがらをさらに多くの人に広く知っていただくために、とても心強いパートナーが増えました。今後の理学部ニュースにご注目ください。

米澤 徹 (化学専攻 准教授)

第39巻1号

発行日：2007年5月20日

発行：東京大学大学院理学系研究科・理学部

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

編集：理学系研究科広報委員会所属 広報誌編集委員会 (e-mail: kouhou@adm.s.u-tokyo.ac.jp)

牧島 一夫 (物理学専攻) maxima@phys.s.u-tokyo.ac.jp

横山 央明 (地球惑星科学専攻) yokoyama.t@eps.s.u-tokyo.ac.jp

上田 貴志 (生物科学専攻) tueda@biol.s.u-tokyo.ac.jp

米澤 徹 (化学専攻) tetsu@chem.s.u-tokyo.ac.jp

渡辺 正昭 (庶務係) mwatanabe@adm.s.u-tokyo.ac.jp

加藤 千恵 (庶務係) c-kato@adm.s.u-tokyo.ac.jp

広報室：

横山 広美 (広報室) yokoyama@adm.s.u-tokyo.ac.jp

HP担当：

柴田 有 (ネットワーク) yuu@adm.s.u-tokyo.ac.jp

HP & ページデザイン：

大島 智 (ネットワーク) satoshi@adm.s.u-tokyo.ac.jp

印刷・・・三鈴印刷株式会社